

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」センター南校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	1	法令を遵守したスペースを確保していますが、支援内容に応じて区切るスペースを変更し実施しています。	
	②	職員の配置数は適切である		4	加配指導員の配置を行っています。	今年度は一時的に児童発達支援管理責任者欠如となりましたが法令を遵守した運営を行っています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	2	教室内の段差はなくバリアフリー化しています。角などの危ない箇所は緩衝材を用いています。	お子様の特徴に合わせた環境作りを適宜検討いたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		毎日清掃や消毒を行っています。支援室には物を置きすぎずにゆったり過ごせるようにしています。	エアコンなどは業者による清掃も行い、感染予防対策としても空調も快適に過ごしていただけるよう十分な換気も行っています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4		日頃から職員間の情報共有を密に行い定期的な会議などでの改善活動を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		保護者様へ満足度評価を定期的実施し、業務改善に取り入れています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		当社 HP や事業所内にて提示をしています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	社内の適任者による巡回や指導を受けて業務の改善を図っています。	本社に確認しながら、必要に応じて外部評価を検討いたします。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		発達研究所主催の研修、地区の指導員会議、事例検討会、事業所内外の研修を活用している。	日々の情報交換含め支援の質や工夫、知識やサービスの質の向上に努めています。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4		日頃より保護者様とお子様について密に情報の共有を行い、個々のニーズを把握できるよう努めています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		法人で定められたアセスメントシートを活用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4		ガイドラインに沿った支援を提供しております。 発語の促しや、言葉の理解、伝える力だけでなく社会性育成のためのソーシャルスキルトレーニングや認知機能強化など複数の活動を組み合わせています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4		個別支援計画に沿った支援を提供しております。 支援については適宜指導員間で協議し実践しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	職員間での協議を密に行い、課題や支援の方向性を立案し支援に活用しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		ご利用者の興味関心、気づき、季節のイベントなどに合わせて支援プログラムを立案しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	4		個別支援、小集団支援を組み合わせ、情報を循環させてプログラムをより効果的なものにしていきます。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		直近の支援や活動をよりよくするために職員間で打ち合わせをしています。	その日によって打ち合わせができないこともありますが、情報共有のためのツールを用いて確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		振り返りを行うことにより、お一人の課題を全体の支援に活用することを行います。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		多角的な視点で支援を検証し、改善活動へ活かしています。	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4		達成度やお困り感の課題について全職員がモニタリン	

					グに参加して活用しています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	チームとして最もふさわしいものが参加できるようにしています。	全員が会議に参加できない場合でも、意見を取り入れ参画できる体制を整えます。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		関係機関との連携を活かした支援をおこなっています。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4		該当者なし	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	1	該当者なし	
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		ご希望や必要性に合わせて随時連携しています。	ご要望を吸い上げられるよう、利用者様と密に連携いたします。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		お子様に関わる先生方にもご理解をいただける活動を行っています。	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	他事業所との連携はご要望に応じて迅速に行うようにしています。	助言などは受け入れ、ご利用者様にとって一貫性などでの快適性の向上などを行っています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2	小集団などに障害のないお子様も同席しやすいように配慮しています。	現在は個別のご要望がありませんが、いつでも実施できるよう準備しております。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	2	主に管理者が参加しています。	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		支援終了後には支援の達成度などをお伝えし、今後の改善点や工夫、方向性を共有します。	
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4		支援後のフィードバックや保護者面談時に、小学校や園などの活動の場やご家庭でのご様子を聞き取り、個人に応じた効果あるかわり方の工夫や環境設定などの共有をしています。	

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に説明しご理解を頂いていますが、ご不明な点や疑問などが生じた際には随時回答しています。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4		契約時、更新時、変更時にニーズの確認、再アセスメントを元に説明し同意を得ています。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		継続的なヒアリングをもとに、お困りごとについての助言と支援を行っています。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4		必要に応じて保護者様同士の繋がりを支援しています。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	1	保護者様や職員間の情報共有より早期対応、早期解決に努めています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	2	ブログ、Instagramでの発信を行い事業所としての取り組みだけでなく外部に向けた情報発信も実施しています。	定期的に情報発信をしておりますが、ご要望などに応じて会報等の作成を検討いたします。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4		個人情報は施錠できる書庫に保管し、漏洩のないように管理しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		利用開始から慣れるまでの間は担当制での支援提供をするなど、支援などのご様子を職員間で共有しより快適にご利用いただけるよう努めています。	複数の情報伝達手段から利用者様に合わせた連絡手段を選択します。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	園や学校などへの訪問を行い、開かれた事業所の活動を行っています。	ご要望がございましたら地域交流を検討いたします。
	非常時等の	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		事業所内で防災訓練などを実施し緊急災害時に備えています。
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		事業所内で防災訓練などを支援としても取り組み、緊急災害時に備えています。	活動内容をより分かりやすく保護者様へ情報提供できるように努めます。

対 応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4		契約時に必ず聞き取り、職員間で情報共有を行っています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		食事の提供はありませんが、契約時に聞き取りを行い職員間で情報共有を行っています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	1	必ずヒヤリハットを記載し、同じことが起こらないよう対策を協議しています。	より多くのヒヤリハット事例を収集し、職員の間で素早く共有できるような仕組みを構築いたします。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		法人全体で研修を開催し、対応方法などを学習しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4		事業所や法人全体で研修を行い学習し、契約時や更新時などに説明を行い同意を得るようにしています。	今後も研修や話し合いを通じて身体拘束について、知識やルールを深めていきたいと思えます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」センター南校

保護者等数（児童数）：28 回収数：25 割合：89%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	4	0	0		今年度は一時的に児童発達支援管理責任者欠如となりましたが法令を遵守した運営を行っております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	2	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21	3	1	0	もう少し具体的に書いてほしい。（1名）	様々な角度や成長に応じた対応を柔軟に行うため細かくなりすぎないようにしています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	2	0	0		事業所内に掲示されております。内容が気になる方は職員までお申し付け下さい。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23	2	0	0		支援計画に沿った支援を支援を提供しております。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	2	1	0		場合によっては、固定化が必要なケースもございます。お子様に合わせた支援を提案できるよう工夫しております。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	4	4	2		ご希望に合わせて小学校、保育園、幼稚園、習い事先と随時連携をしています。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1	0	0		ご契約時、変更時に説明を行っておりますが、ご不明な点はお問い合わせいただけるよう案内いたします。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23	2	0	0		丁寧な説明を心がけます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	15	5	3	2	相談支援がある。	引き続きお困りのことやご不安なことはご相談ください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	1	0	0	支援する方法、理由を丁寧に説明していただき、安心できています。	今後も丁寧な説明を心がけます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1	1	0	いつも適切な助言をいただき助かっています。	今後も遠慮なくお声をかけてください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	6	5	8		必要と思われる保護者様同士をお繋ぎする支援をしております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23	2	0	0		広く周知いただけるよう、定期的にご案内いたします。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	1	子どもに体験させたいことを優先してもらってすぐ助かっています。	ありがとうございます。今後もご利用様の主体性や意思決定を大切にしながら成長につながる支援をしてきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	5	0	2		HPやブログ、Instagramなどで公開しております。ぜひご覧ください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	24	1	0	0		適切に管理しております。
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	6	1	5	訓練に参加したことがない為わからない。
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	4	2	8		定期的に防災訓練を行っており今後も利用者様が

								一緒に参加できるよう実動訓練も行っております。
満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	25	0	0	0	楽しそうに参加しており、親としてうれしいです。	ありがとうございます。今後も楽しんで利用していただけるよう努めてまいります。
	③	事業所の支援に満足しているか	24	1	0	0	子どもにあった支援を考えて対応して下さり感謝です。きらりでよかったと思います。	ありがとうございます。今後も丁寧な支援を心掛けながらご利用者様の成長につながるよう努めてまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。